

出演者と会場がひとつに

長島小親子ふれあいコンサート

長島小学校PTA親子ふれあいコンサートが11月9日、同校体育館で開催されました。今年は長島保育所園児も初参加、可愛らしい演奏を披露しました。

長島小合奏団は「すべての人に感謝し、たくさんの人を元気にする」をテーマに保護者らが見守る中、素晴らしい演奏を行いました。

またゲスト出演では、いわてプリティッシュプラスカルテットの皆さんが見事なハーモニーを奏でました。

コンサートの最後は、長島小合奏団、長島オールスターズ、ゲストの皆さんが合同演奏。息の合った、心温まる演奏に出演者と会場がひとつになっていました。

コンサートのラストを飾った合同演奏(写真上)/ゲスト出演のいわてプリティッシュプラスカルテットの皆さん(写真左)/合同演奏に合わせて見事なダンスも披露(写真右)



さらなる発展に期待!

オーライ! ニッポン大賞グランプリ受賞

奥州市と平泉町をエリアとするおうしゅうグリーン・ツーリズム推進協議会(村上寛会長)は、農村の魅力を活かし、長年の活動の継続性や多様なニーズに応えるため農村生活体験の教育旅行を広域的に受け入れていることが評価され、第11回オーライ! ニッポン大賞(オーライ! ニッポン会議と農林水産省共催)のグランプリ(内閣総理大臣賞)を受賞しました。

この受賞を機に、さらに受け入れ体制の強化を進め、農村と都市との交流の継続、そして発展が期待されます。



受賞を報告する村上会長と同協議会副会長の千葉正吾さん



町PTA連合会長より感謝状が贈られた

教育について考える

父母と教師の集い

平成25年度「父母と教師の集い」が11月17日、平泉小学校体育館で開催されました。

集いでは、町内小中学校の活動で多大な貢献をした4人の方々に感謝状が贈られました。

また基調講演では、共同通信社の及川仁さんが「皆さんと考える世界の戦争～取材現場で見た子どもたち」と題して講演。世界各地で繰り返されている戦争や紛争により、犠牲になっている子どもたちなどの現状を説明。世界から戦争をなくすために世界の人々、子どもたちが「関心を持ち、決して無関心にならないことが大切」と強く訴えていました。

鳥獣戯画の作成を体験

ときめき世界遺産塾開催

ときめき世界遺産塾第5回講座が10月27日に開かれました。この日は毛越寺での座禅体験、柳之御所遺跡・無量光院跡を見学したあと、平泉文化遺産センターで鳥獣戯画の作成体験を行いました。

約20センチ四方の木の板の右側半分は柳之御所遺跡で出土したカエルの鳥獣戯画を描き、左側半分には自分で想像した小動物などの鳥獣戯画を描き、自由な発想で作りました。



鳥獣戯画を描く子どもたち

世界遺産「富士山」の構成資産を巡る

平泉町民の翼の旅

平泉町民の翼の旅が11月16日から18日の2泊3日の日程で行われました。今年の町民の翼は6月に世界文化遺産に登録された「富士山-信仰の対象と芸術の源泉」の構成資産を巡ってきました。

一行は、静岡市日本平にある久能山東照宮や三保の松原などを訪れ、いろいろな角度から富士山の眺望などを楽しみました。

また最終日には、山梨県富士河口湖町役場を表敬し、渡邊凱保町長らと懇談するなど、天候にも恵まれ充実した3日間を過ごしていました。



河口浅間神社のご神木を見学する一行



緊張した面持ちで参道を練り歩いた稚児行列

華やかに参道を練り歩く

秋の藤原まつり稚児行列

11月1日から3日に秋の藤原まつりが開催されました。期間中には稚児業行列や中尊寺能、毛越寺延年の舞など多彩な行事が催されました。

このうち1日に行われた稚児行列には、町内外から幼児28人が参加。愛らしい姿をした子どもたちが参道を練り歩き、まつりに花を添えました。



実践活動を発表する各地域の代表者

町婦協のさらなる発展めざし

婦人団体協議会リーダー研修会

平泉町地域婦人団体協議会(小室光子会長)のリーダー研修会が、11月24日に「輝く高齢化社会を目指して～心豊かに暮らすために～」をテーマに、会員約90人が参加し役場会議室で行われました。

研修会では、中尊寺の山田貫首が「抜苦与楽～幸福に生きる～」と題して講演。すべての人々が慈悲の心を持って、お互いに助け合い生きていくことが大切と説かれました。

このほか実践活動として、2区、3区、16区の代表者が地域での活動内容について発表しました。各地域の参加者は、さらなる意識の向上が図られ、今後の活躍が期待されます。